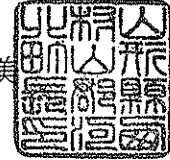




都 第 3 2 号  
平成19年4月20日

国土交通省道路局長 殿

河北町長 田 宮 栄 佐 美



中期的な計画の作成にあたっての意見の提出について（回答）

平成19年4月2日付け国道企第114号で依頼ありました標記の件について、  
別紙のとおり回答いたします。

## 今後の道路政策や道路の整備・管理についてのご意見

### 重点化を進める上で特に優先度の高い政策

道路は、地域の経済・社会活動を支える基本的な社会資本であるが、地方は都市部と比べ、高速道路、地域高規格道路、都市計画道路の整備率は極めて低い状況にあり、高速道路をはじめ、日常生活道に密着した道路に至る道路網の体系的な整備は喫緊な課題である。特に鉄道の無い本町にとっては、車への依存度が極めて高く、高速交通網へのアクセス道の整備、更には一般生活道の整備が最も重要課題である。

従って、地域活性化や物流のため都市や交通拠点を結ぶ道路の整備や、地方幹線道の渋滞解消対策が重要であると考えます。更に地方分権と三位一体の改革の推進により、税源移譲が思うようにならず、地方自治体の財政は極めて厳しい状況である。このことから、現在の道路の管理を充実し、経年劣化等による老朽化の防止対策を講ずることが大切である。

・地域振興の基盤となる人、文化、情報、物資等を安全・迅速に都市部と結ぶ高速交通網の構築

・道路特定財源を堅持し、整備率の低い地方道路網の早期整備

### 効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと

道路整備の、維持・管理にも相当の費用がかかることから、管理にかかるコストを減らすような工法の工夫や、街路樹の植栽を見直すなどの検討が必要であると考えます。更に今後は、沿道の住民やNPOなどが道路の管理にもっと参画できる取り組みが必要である。

### その他、道路政策や道路の整備・管理全般に関するご意見

鉄道やバス等の公共交通機関の少ない地方にとっては、車への依存度が高く、高速交通網から一般生活道の整備が緊急の課題である。更には、経年劣化による道路施設の老朽化が進み、維持・管理に要する経費が増大してきている。

これらのことから

#### ①地方譲与税の配分の見直し

ア. 地方道路譲与税 都道府県・指定市：市町村

58/100 : 42/100 ⇒ 50/100 : 50/100

イ. 自動車重量譲与税

国：市町村

2/3 : 1/3 ⇒ 1/2 : 1/2

## ②ふるさとの道保全事業の創設

市町村の一般生活道を対象として、年々増加する道路の維持・管理についての国からの支援制度の創設をお願いしたい。

・積雪、寒冷が基だしい地域において、積雪又は寒冷や経年劣化によって生ずる一般市町村道の補修について、国の査定のもとに財政支援を行い、雪国のふるさと道の維持保全が出来る制度の創設

- 補助対象
- ・劣化の進む市町村道の舗装面の修繕
  - ・市町村道の軽微な交差点改良
  - ・障がい者へやさしい歩道の改修
  - ・市町村が管理する橋梁の改修及び塗装

補助率 50%以上

## ③積雪地域におけるソーラーシステムによる無雪道路などの開発